

三心を磨く

学校だより NO. 39
平成30年1月26日(金)発行
須坂市立東中学校
文責：金井 勝久(教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

学校評価 保護者の皆様から寄せられたご意見について(3)

II 本校の学習指導、進路指導等について

(1) 1学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

⑩先生の声が小さくて聞き取りづらいと言っています。聞こえない生徒は教室の前方へ来なさいと言われ、クラスみんなが前へ行ったそうです。何を説明しているか聞き取れないそうです。困ります。
→ご指摘ありがとうございます。生徒に行いました授業アンケートでも、同様の指摘があったことから、当該の教師への指導を行うと同時に、職員全員で確認いたしました。今後は、教科会や校長、教頭で授業を参観する等して指導してまいります。

⑪「宿題終わったの？」と聞くと、早々に「もう終わった。」と答えます。小5の娘は毎日多量の宿題をこなしています。自主性も大切だとは思いますが、与えられなければやらないうちの息子のような生徒もいると思います。もう少し宿題を増やしてほしいと思います。
→家庭学習の内容や量等につきましては、個人差もありますので、検討してまいります。全国学力・学習状況調査からは「家庭学習の少なさ」「自分で計画して学習する量の少なさ」が課題として見えてきていますので、一人一人の生徒に適した家庭学習のあり方について指導してまいります。

⑫毎日の数学プリントがとてもよいと思います。復習のためにも続けていただきたいです。(宿題の量が多く、本人は大変そうですが…) わからない問題がそのままになっていないか気になるところです。
→数学の基礎的内容の確実な定着を願って行っております。生徒の中には、間違えた問題を再度やり直して翌日再提出したり質問にきたりする生徒もおりますので、わからない問題や内容がありましたら、遠慮なく質問に来るようにお伝えください。

⑬苦手教科(分野)から補習を行ってほしい。わからないことがそのままになっていたり、次へ進んでしまったりすると、次への学習も難しい。
→本校では、月曜日を「家庭学習充実日」、金曜日を「補習の日」、毎時間の開始5分を、前時の学習内容の復習の時間等として基礎学力の向上に努めております。また、定期テスト前には、練習問題一プテスト等を行い補習をしてからテストに臨ませております。更に生徒の習得状況を考慮して、学習内容の定着に努めてまいります。

(2) 2学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

①答えのないプリントの(宿題)は出さないでほしい。間違えたまま覚えてしまうため。
→ご指摘ありがとうございます。基本的には、宿題につきましては次の授業時間で答え合わせや解説をしておりますが、具体的にどのような宿題のプリントであり、その後授業でどのように扱ったのか教えていただければ対応いたします。

②補習（長期休みの）をやっただきありがたいです。しかし、一方で、長期休みならではの活動を考えていくことも大切だと思えました。部活に追われる日々、生徒たちが多方面に興味の芽を出せる数少ないチャンスでもあります。学習も「ならでは」ですけど。

→ご意見ありがとうございます。長期休業中の補習につきましては、原則全員参加にしておりますが、個人やご家庭の都合、予定を優先していただいてよいことになっております。長期休業中でしかできない体験等もあるかと思えますので、ご家庭の判断でお願いいたします。

③学校の宿題が少なすぎるように感じる。子どもに「宿題したの？」と夜聞くと、「学校でやってきた」と言って、家で学習をほとんどしていない。

→家庭学習の内容や量等につきましては、個人差もありますので、検討してまいります。全国学力・学習状況調査からは「家庭学習の少なさ」「自分で計画して学習する量の少なさ」が課題として見えてきていますので、一人一人の生徒に適した家庭学習のあり方について指導してまいります。

④先生の教え方と、生徒の理解力の相性などもあると思うので、年間ではなく、学期ごとに教科担任が替わるというのはどうでしょうか…。

→ご指摘ありがとうございます。生徒数が減少する中、教員数も減少しており、ご希望のような学期ごとに教科担任を変更する余裕は、現在の学校にはないのが現状ですので、ご理解をお願いいたします。研修を積み重ね、教員の資質向上にも努めてまいります。

⑤勉強についていけない子や苦手なところをわかるようになる時間があったらよいなあと思います。

子どもたちのため、学力向上に向けて先生方が頑張っていることに大変感謝しています。→ご意見ありがとうございます。学力向上は本校の最大の課題です。そのために、補習等の時間の確保やTT（チーム・ティーチング：補助教師がついて理解の進まない生徒への支援を行う）の導入、テスト前の補習の実施等に取り組んでおります。今後も、一人一人の生徒が、分かった、できたと言えるように取り組んでまいりたいと思います。

⑥長期休みの補習授業、子どもたちの学習意欲が上がるように、今後も続けてほしいと思います。

何のために学力が必要なのか、どうして勉強しなければいけないのか、子どもたちが自分で理由つけて、目的をもって学習できるよう、サポートをしていただきたいと思います。

→ご意見ありがとうございます。本校の最大の課題は「学力向上」ですので、それに向けて、努力してまいりたいと思います。また、「学びに向かう力の弱さ」も課題として浮き彫りになっております。ご意見のように、生徒自らが目的をもって学習に向かえるように指導してまいります。

(3) 3学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

①教科によってわかりやすい授業、わかりにくい授業とあるようで、教える先生の質の向上も必要だと思います。

→ご意見ありがとうございます。本校では、教員の指導力向上のために、年2回、すべての教科で県教育委員会の指導主事を招いて授業研究会を実施しております。更に、教科によっては、それ以外にも指導主事や外部講師を招いて授業研究会を実施している教科もあり、これからも指導力向上に努めてまいります。